一般質問

（4～7ページ中段まで）

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は24人39件の一般質問がありました。

（他はその他の質問）

立川断層帯の地震発生確率高まったことに対する市防災対策の考え方は

耐震化の促進と市民の防災意識の向上を図る

市川 一徳議員（市政） 国は、全国の活断層を再評価した結果、立川断層帯の地震発生確率が高まった可能性があることを公表し、多くの市民は不安を抱いている。

そこで、国の公表を受けて、今後の防災対策への考え方と市内の被害想定を聞きたい。

市長 国によると南関東というとらえ方では、今後30年以内にマグニチュード7程度の地震が発生する確率は約70％と予測している。そのため、いつ発生するかわからない地震に備え、公共施設の計画的な耐震化や一般住宅の耐震化促進等、災害に強いまちづくりを目指すとともに、市民の更なる防災意識の向上を図っていく。

環境安全部長 市地域防災計画の被害想定と今回の立川断層帯の地震想定規模が同程度となっている。

その中で、同防災計画における市内被害想定は震度6強で、全壊が528棟、死者72人、地震直後の避難者数は4万5000人になると想定している。

環境政策等実施のための基金を設置する考えは

平成23年度内の基金設置に向け準備を進めていく

小野寺 淳議員（市政） 本市では、平成22年2月2日からごみ収集方法の改革を行い、家庭ごみの有料化・戸別収集等の施策においては一定の成果が上がっていると考える。

今後に向けては、環境政策等を安定的に実施していくため、ごみ収集有料化の増収相当額を有効活用した基金を設置すべきと思うがどうか。

市長 現在、関心が高まっている太陽光発電設備等への助成事業、緑化推進等の自然保護施策、循環型社会の構築に向けたごみ減量施策など多様な環境施策への対応が求められている。このような中、家庭ごみ収集の有料化に伴う手数料相当額の一定割合を、環境政策推進のための施策に活用していくことは大変有効であり、これらの施策展開に向けて安定した財源を確保するためにも、23年度内の基金設置に向けて準備を進めていく。

他 日鋼団地地域が、東京都の重点供給地域の指定を受けるために、その後の取り組み状況を知りたい

自主防災組織の活動マニュアルを作成する考えは

活動指針となるマニュアル作成は必要と考えている

横田 実議員（市政） 本市における自主防災組織について、実際に行われている活動の内容を知りたい。

環境安全部長 主に災害時要援護者の安否確認や、食料のほか救助や炊き出しに活用する資機材の備蓄を行っている組織などがある。

議員 災害が起きた場合、自助、共助から成る地域防災力の底力が復旧、復興の推進力となる。そこで、市民への防災意識啓発のため、また、自主防災組織が地域の防災リーダーとなるためにも、同組織の活動マニュアルを作成する考えは。

環境安全部長 活動の指針となるマニュアルの作成は必要と考えている。現在、避難所の運営に関するマニュアルの策定作業に着手しており、その内容を考慮した上で同組織の活動マニュアルを作成し、地域防災コミュニティの更なる活性化と防災リーダーの育成を図っていきたい。

高齢者の住まいについて今後の市の取組は

サービス付き住宅の整備を含め今後の方針を検討していきたい

山上 稔議員（市フォ） 「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が改正されたが、法律の概要と、改正された背景について聞きたい。

福祉保健部長 同法律の目的は、高齢者向け住宅の供給促進と、高齢者の入居を拒まない住宅の情報を広く提供していくことである。また、住宅のバリアフリー化に対する課題など、高齢者が安心して暮らすための住まいを確保する取組が求められてきている背景があると認識している。

議員 単身高齢者のみ世帯の増加が予想されるが、高齢者の住まいについて、今後の市の取組は。

福祉保健部長 高齢者が自宅で少しでも長く生活ができるようサービスを調整することが重要であり、新たな選択肢として、サービス付き高齢者向け住宅の整備も考えている。

次期市高齢者保健福祉・介護保険事業計画を策定する中で今後の方針を検討していく。

府中駅南口A地区再開発ビルの屋上を一般開放する考えは

保留床屋上部分の一般開放を検討していきたい

石川 明男議員（市政） 府中駅南口A地区の再開発ビルは地上15階となる計画だが、屋上部分を一般に開放する考えは。また、市が取得する保留床の低層部分の屋上活用についての考えも聞きたい。

地区整備推進本部長 計画では、住宅を上層階に配置しており、建物中央部には屋上まで吹き抜けの開口部を設けている。セキュリティー等の関係も考慮し、屋上の一般開放は想定していない。市が取得する保留床の屋上部分では、機械設備の設置と屋上緑化を計画しているが、実施設計業務を行う中で、一般開放についても組合と協議し、関係部署を含め検討していきたい。

議員 多くの市民から要望がある府中駅ペデストリアンデッキへのエスカレーター設置について、市の考えは。

都市整備部長 駅周辺階段の歩行者調査を参考に、利用者が多くかつ設置可能な場所等を考慮し、具体的な検討をしていきたい。

▲府中駅南口A地区完成予想図

保育所等の待機児童解消平成24年4月以降の対応策は

認証保育所や認定こども園の整備等で解消を図っていきたい

臼井 克寿議員（市政） 子育て支援政策の安定的かつ長期的な実施は、子どもの健全育成に欠かせないと思う。

そこで、保育所等の待機児童解消における具体的な取組を聞きたい。

市長 平成24年4月の開設に向けて認可保育園3園、認証保育所3園の整備を予定しており、市次世代育成支援行動計画後期計画における認可保育所の定員増754人に対し、724人の増になると見込んでいるため、定員増の目標については一定の目途がつくものと考えている。

議員 本市では予測以上に人口が増加しており、必然的に保育所等の入所希望者も増加すると予想されるが、24年4月以降の対応策について考えはあるか。

子ども家庭部長 更なる取組として、認証保育所や認定こども園の整備などにより待機児童の解消を図っていきたいと考えており、26年度までには約500人の定員増を考えている。

他 電力供給事業者の選定について

▲子どもたちの健やかな成長のために

※（ ）内は、会派名を略して掲載しました。市政…府中市議会市政会　市フォ…市民フォーラム　公明…府中市議会公明党　共産…日本共産党府中市議会議員団　ネット…生活者ネットワーク　志高…志高会　友愛…友愛会